

地下鉄桜通線の延伸にともなう 緑区東部の『よりよい交通のあり方』に関する 野並駅利用者アンケート調査 概要版

1. 調査概要

(1) アンケート調査の目的

緑区の東部地域では、平成23年3月27日の地下鉄桜通線野並―徳重間（約4.2km）の開通により、周辺のバス網も再編され、公共交通をとりまく環境は大きく変化しました。とくに、これまで地下鉄桜通線の末端駅の野並駅については、その利用状況やアクセス手段などが大きく変化することから、名古屋市ではモビリティ・マネジメントの一環としてアンケート調査を実施しました。アンケート調査では、野並駅利用者の皆さまに対して、交通環境の変化をお伝えするとともに、よりよい交通のあり方は何かを把握するために、「現在、どのような移動手段を使っているか」、そして地下鉄の開通をきっかけに、「どのように移動手段を変えていくのか」をお聞かせいただきました。

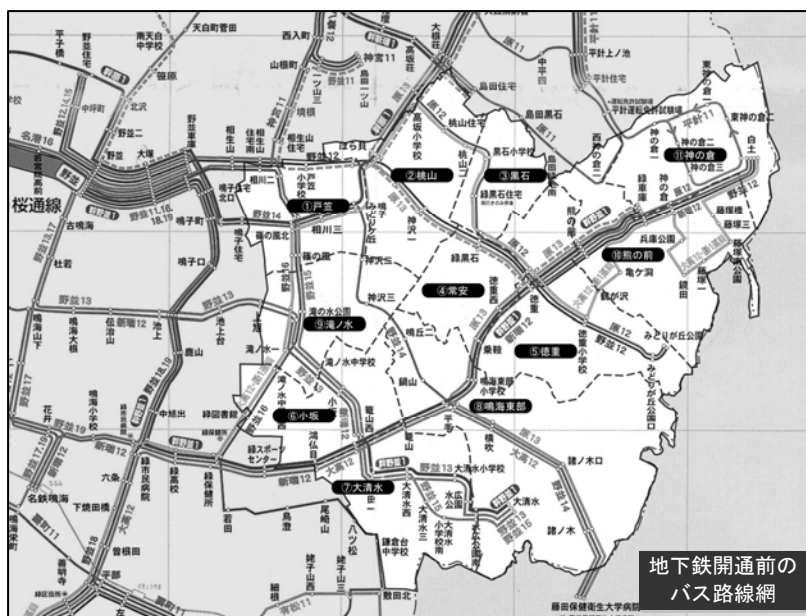
(2) 調査方法・調査場所

アンケート調査は、右図に示す4箇所で、調査員の手渡し（後日郵送回収）にて実施しました。

配布対象者は、自宅から駅までのアクセス状況を把握する観点から、午前中に野並駅から乗車する人を対象に調査票を配布しました。



- 調査日時 平成23年2月1日（火） 7:00～12:00
（回答期限 平成23年2月14日）



(3) 調査票配布数・回収数

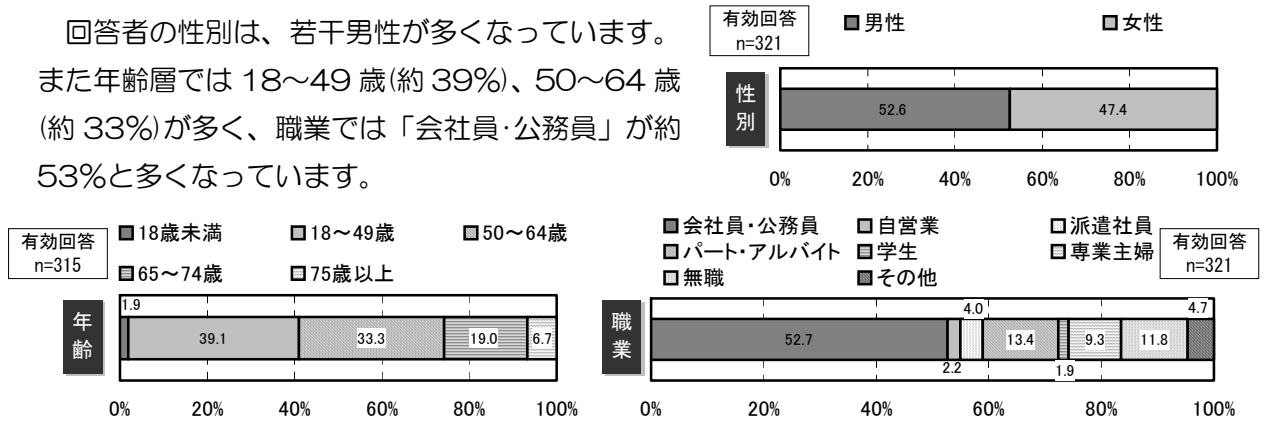
	配布数	回収数(有効数)	回収率
駅利用者	1,000 通	325 通	32.5%

2. 調査結果の概要

ここでは、調査結果の一部を掲載します。

①性別・年齢・職業

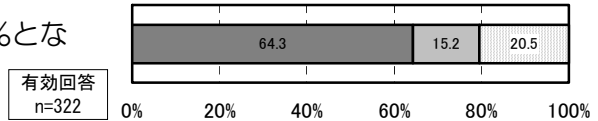
回答者の性別は、若干男性が多くなっています。
また年齢層では18～49歳(約39%)、50～64歳(約33%)が多く、職業では「会社員・公務員」が約53%と多くなっています。



②運転免許・自由に使えるクルマの有無

野並駅利用者の約64%が「運転免許を持っており、自由に使えるクルマもある」と回答しています。
一方、運転免許を持っていない層も約20%となっています。

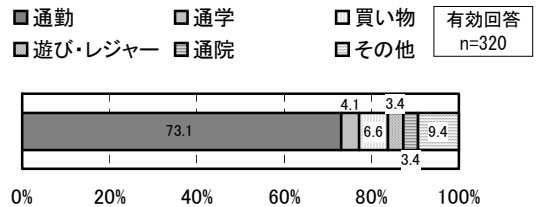
- 運転免許を持っており、自由に使えるクルマもある
- 運転免許を持っているが、自由に使えるクルマはない
- 運転免許を持っていない



③野並駅利用について

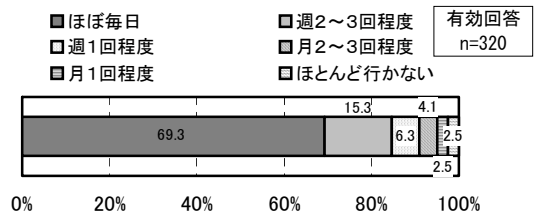
■野並駅の利用目的

今回の調査は平日の午前中の調査であり、野並駅から乗車した人を対象とするため、通勤利用が約73%と大半を占めています。また、買い物、通院についても若干数の利用が発生しています。



■野並駅の利用頻度

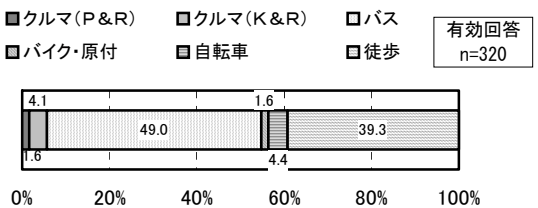
上の利用目的での利用頻度を聞いたところ、「ほぼ毎日」が約69%、次いで「週2～3回程度」約15%となり利用頻度は非常に高い結果となっています。



■自宅から野並駅までの主な交通手段

自宅から駅までのアクセス手段は、バス約49%、徒歩約39%で、アクセス手段の約88%を占めています。

なお、P&R、K&Rによる自動車利用は若干数の発生にとどまっています。

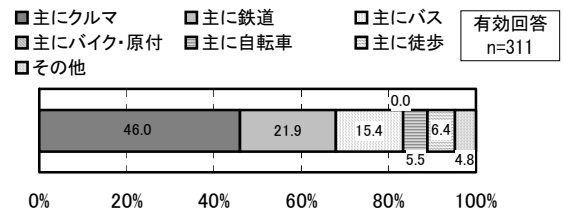


※自転車については回答数は少ないが、本調査ではバス、徒歩利用者の多い箇所において重点的に調査を実施したことによる影響（駐輪場近くの出入口では配布なし）が考えられます。

④ 日常の交通行動について

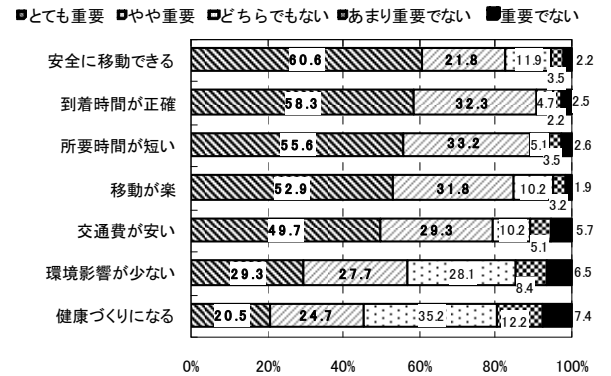
■ 普段のお出かけの際の交通手段

普段のお出かけの際には約 46%が「主にクルマ」を選択しています。



■ 交通手段選択のときに重視すること

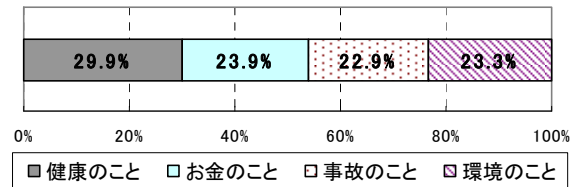
駅利用者の立場から重視する視点としては、「安全に移動できる」「到着時間が正確」「所要時間が短い」を回答が多く、逆に「環境への影響が少ない」「健康づくりになる」については、あまり重視されていない傾向にあります。



有効回答
n=310~316

■ リーフレットで一番興味を持ったこと

アンケート調査票に同封したリーフレットで一番興味を持ったこととしては、「健康のこと」の割合が若干高いものの、どの項目もほぼ同程度の割合となっています。

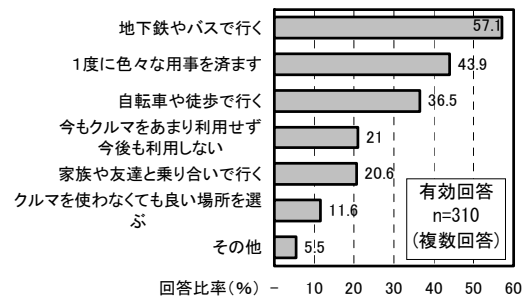


有効回答
n=301

■ 普段のおでかけでクルマの利用を減らすためにできること

減らすためにできること

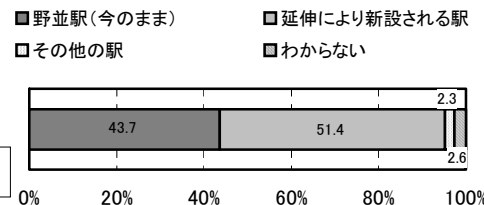
クルマ利用を減らすためにできることとしては、「地下鉄やバスで行く」が、全 310 名の回答者の約 57%で最も多く、次いで「1度に色々な用事を済ます」が全体の約 44%となっています。



⑤ 地下鉄桜通線の延伸後の利用駅について

■ 延伸による利用駅の変更予定

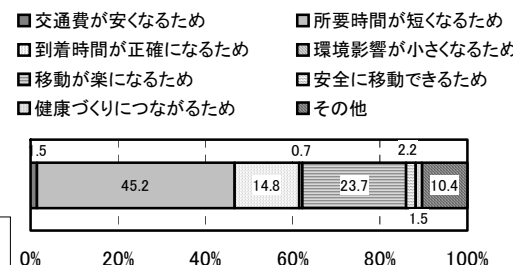
延伸後の利用駅の変更予定については、「延伸により新設される駅」に変更する人が約 52%、「野並駅（今のまま）」が約 44%となっています。



有効回答
n=309

■ 利用駅を変更する理由

延伸後に利用駅を変更する理由としては、「所要時間が短くなるため」が約 45%と最も多くなっています。次いで「移動が楽になるため」が約 24%、「到着時間が正確になるため」が約 15%の順となっています。



有効回答
n=135